



東京ベイ通信

集中治療専門医が管理する集中治療室

集中治療部門のご紹介

東京ベイ・浦安市川医療センターのICUとHCUはそれぞれ14床と12床のベッドを有しています。2018年には、ICUに約1,100人、HCUに約1,300人の患者が入室となりました。重症度の高い手術後や、救急外来などから重篤な患者が日々入室しています。HCUは当科だけではなく、様々な診療科も使用していますが、集中治療科が担当でなくても主治医や看護師が不安に感じた場合には、すぐに集中治療科の医師が対応できるようになっています。



そしてICU・HCUともに、医師だけでなくコメディカルの協力と最新の機器・モニター類を活用しながら、さらに重症化しないように、一刻も早く普段の生活に戻れるように、集中治療医が365日24時間常駐し、絶え間なく治療・ケアに当たっています。集中治療科の医師、診療看護師は、全員がジェネラリストとしてのマインドを持つように研鑽し、「目の前の患者・患者家族にとって最善のゴールは何か?」ということを第一に考え、チーム医療を支えるコンダクター（指揮者）として、複数の専門の診療科の間をつなぎながら、看護師やコメディカルのそれぞれの力を生かして、時に辛い治療の中でも希望を見いだせるよう、また「地域の最後の砦」の一翼を担うべく日々努力しています。



近隣医療機関の先生方へ

患者・患者家族にとっての最善のゴールを見出し、達成するために、これまでの生活や治療について情報提供などの協力をお願いする機会が多いと思います。ICUでの経過についても連絡をいただけますと、可能な限り回答をさせていただきます。また、かかりつけの方が、ICU・HCUに入院となった場合には、先生方の訪問を歓迎しております。お気軽にご連絡ください。

第27回地域医療講演会開催のお知らせ

2019年3月19日（火）第27回地域医療講演会を開催致します。

今回は救急集中治療科（救急外来部門・集中治療部門）にて講演させていただきます。詳細につきましては同封のご案内状をご参照ください。多くの先生方と顔の見える連携を大切にしたいと考えておりますので、ご多忙とは存じますが是非ともご参加いただきますようお願い致します。